

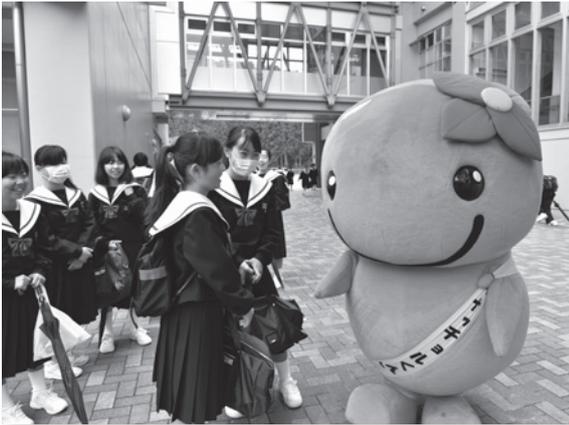
ナツチヨルくんを元気にあいさつ 高富中あいさつ運動

5月9日、高富中学校であいさつ運動があり、市観光親善大使のナツチヨルくんが参加しました。

この運動は、民生委員・児童委員が主体となつて各校区で行っているもので、今回は、ナツチヨルくんに親しんでもらおうと民生・児童委員、学校と協力して産業課が主催しました。

校門で積極的にあいさつしてまわるナツチヨルくんは、登校した生徒は握手やハイタッチをしながらあいさつを返していました。

今年度ナツチヨルくんは市内の全小中学校であいさつ運動に参加する予定です。



機械と手植えの違いを体感 大桑小学校田植え体験



5月12日、大桑地区で、大桑小学校3、4年生の田植え体験が行われました。

田植え体験は、大桑機械化営農組合の指導のもとに行われ、はじめに田植えの仕方などについて組合員から説明があった後、田んぼに移動して実際に田植えを行いました。

田植えは、まず組合員と一緒に田植え機の運転体験をした後に、手植えを体験。児童は「はじめはうまくできなかったけど、少しずつできるようになった」「機械のすごさがよくわかった」などと、機械の田植えと手植えの両方を体験し、たくさんの気づきがあったようです。

いっぱい釣れたよ 神崎川であまご釣り体験

5月15日、美山支所付近の神崎川で、小学生親子を対象とした「あまご釣り体験」を行いました。

この体験会は、美山漁業協同組合が、「ふるさとの清流で遊んで、学んで思い出をつくらう」「釣り体験を通して清流を考えよう」をテーマに一昨年から実施。好評のため、今年には募集人員を2倍にしたことから、約120人の参加者でにぎわいました。当日は、約千匹のあまごが放流され、参加者は大漁に大喜びでした。昼食には、市観光協会からあまごの塩焼きや豚汁などが用意され、緑あふれる清流の一日を楽しみました。



一日も早い復興を願って 富岡小児童が被災者応援



6月1日、富岡小学校で、熊本地震復興支援活動として全校児童でメッセージ入りうちわ作りを行いました。

このうちわ作りは、4月に起きた熊本地震によって、家や家族を失ったり避難所で不安な日々を送ったりしている人が多くいることを報道で知った児童が「被災した人を勇気づけることができるか」という思いから、全校児童に働きかけて実現しました。

うちわ作りは、低学年の児童も高学年の児童のアドバイスを受けながら、心を込めて扇部にメッセージや絵を書きました。

メッセージ入りうちわは熊本市教育委員会に送られた後、被災した小学校や避難所に配付される予定です。

移住・定住の促進を目指して 地方創生加速化決起式



市は、昨年度「まち・ひと・しごと総合戦略」を定め、今年度は観光振興や移住定住を目指す事業を展開しています。6月8日、プロポーザルで選定された5事業者の連携を期し決起式を行いました。実施事業は、市の魅力を発信する「シティプロモーション事業」、観光情報を発信する「観光プロモーション事業」、新たな観光メニュー創出や分析をする「観光フロントティア市場化事業」、市内の企業見学や就労体験を実施する「田園移住」支援事業、空屋等利活用促進計画素案作成業務の5事業です。

ミズタニバルブ工業 県「消防団協力事業所 支援減税制度」に認定



ミズタニバルブ工業株式会社が、県「消防団協力事業所支援減税制度」に認定されたことに伴い、6月2日、代表取締役会長の水谷直義さんが市長を表敬訪問しました。この制度は、県内の消防団活動に協力する事業所などを支援する減税制度で、同社は岐阜地域で初の認定です。表敬訪問では、市長が消防団活動への理解に謝意を示したのに対し、水谷さんは「消防団活動を支援して地域貢献につなげたい」と話しました。

武山和行さん 岐阜県各界功労者表彰受賞



5月24日、市長室で、平成28年度岐阜県各界功労者表彰を受賞した元市議会議員の武山和行さんの受賞伝達式を行いました。武山さんは、平成3年10月に高富町議会議員に初当選、以来、平成16年4月までの連続3期12年7月の長きにわたり在職し、議長や副議長などの要職も務めました。多年、議員として地方自治の振興に尽くした功績が認められ、このたびの受賞となりました。



歯はきれいにみがけたかな 伊自良南小ブラッシング指導

6月4日、伊自良南小学校で歯のブラッシング指導が行われました。市は、保育園、幼稚園や小中学校でのフッ化物洗口など歯と口の健康促進に力を入れています。このブラッシング指導もその一環で、同小1、2年生とその保護者を対象に、発達段階によるみがき方の違いや保護者による仕上げみがきの啓発などを行いました。保護者が児童の歯を赤染めして思ったより歯垢が多く残っていることに気付いたり、厚い汚れの落としづらさに驚いたり、楽しみながら親子で歯と口の健康を考えるよい機会となったようでした。

川の中には何がいるかな 伊自良北小 生きもの調査

6月8日、生原川横の農業用水路で、伊自良北小学校3、4年生11人を対象に岐阜農林事務所が田んぼの学校活動事業「生きもの調査」を行いました。調査ではボランティア団体の「どろんこ探検隊」からタモや網の使い方などの説明を受け水路へ入り、カワムツやアブラボテ、カワニナなど11種類を捕獲しました。児童からは「汚い水にすむ魚もきれいな水にすむことに驚いた」「いろいろな魚の名前や特徴が分かった」などの感想が聞かれ、きれいな水に生息する生き物や絶滅危惧種が見つかったことで、児童たちは周辺の川の水がきれいであることを実感していました。

